

**アキュディア™ HBSSーハanks液

**AccuDia™ Hank's Balanced Salt Solution

** —— 開発の経緯および特徴 ——

アキュディア™ HBSSーハanks液は、細胞に不可欠な無機塩を、血清や組織液と等張になるよう配合し、さらに培養にともなう pH の変化ができるだけ小さくなるよう緩衝能をもたせた生理的緩衝塩類溶液で、細胞の基本的エネルギー源であるブドウ糖を含んだ溶液です。

アキュディア™ HBSSーハanks液①はフェノールレッドが加えてあるので、調製した溶液の pH や細胞増殖にともなう pH 低下を直接目で見ることができます。アキュディア™ HBSSーハanks液②はフェノールレッドが含まれておりませんので、透析や免疫の実験などに用いられています。

—— 成分組成 ——

** アキュディア™ HBSSーハanks液① 1L分 (9.8 g) 中

塩化ナトリウム	8,000 mg	塩化カルシウム (無水)	140 mg
塩化カリウム	400 mg	ブドウ糖	1,000 mg
リン酸水素ナトリウム (二水和物)	60 mg	フェノールレッド	6 mg
リン酸二水素カリウム (無水)	60 mg	別に添加すべきもの	
硫酸マグネシウム (七水和物)	100 mg	炭酸水素ナトリウム	適量
塩化マグネシウム (六水和物)	100 mg		

** アキュディア™ HBSSーハanks液② 1L分 (9.8 g) 中

塩化ナトリウム	8,000 mg	塩化カルシウム (無水)	140 mg
塩化カリウム	400 mg	ブドウ糖	1,000 mg
リン酸水素ナトリウム (二水和物)	60 mg	別に添加すべきもの	
リン酸二水素カリウム (無水)	60 mg	炭酸水素ナトリウム	適量
硫酸マグネシウム (七水和物)	100 mg		
塩化マグネシウム (六水和物)	100 mg		

—— 使用法 ——

本品 9.8 g を蒸留水に溶解し、全量を 1,000 mL とします。完全に溶解したのち、炭酸水素ナトリウムを適量加え (0.2~0.35g を加えた場合、空気相下、37°Cでの pH は 7.3~7.6)、直ちにろ過滅菌します。すぐに使用しない場合は、密栓して冷暗所 (2~10°C) に保存します。

—— 使用上または取扱い上の注意 ——

組織培養用培地は研究用試薬であり、体外診断薬ではありません。また、ヒトや動物の治療に用いるものではありません。

1. 一般的な注意事項

- 各製品のラベルまたは添付文書に記載されている使用法、注意をよく読んでから使用してください。
- 使用期限を過ぎた製品は品質を保証できませんので使用しないでください。
- 容器の破損、培地に異物が混入したものは使用しないでください。
- 本培地粉末の開封後はなるべく早く使用してください。保存する場合は密栓して汚染、吸湿等に注意してください。

2. 危険防止上の注意事項

- 培地・試薬が目や口に入った場合には、水で十分に洗い流し、医師などに相談し、指示を受けてください。
- 検体に接触した器材、培地等は感染の危険があるものとして取扱ってください。

3. 廃棄上の注意事項

使用後の培地・試薬・器材等はオートクレーブ等で滅菌処理したのち、廃棄物に関する規定に従って医療廃棄物または産業廃棄物等に区別して処理してください。

—— 貯法・使用期限 ——

[貯 法]

密栓して乾燥した冷暗所（2～10℃）に保存してください。

[使用期限]

製造後2年間。

ラベルに表示してあります。

** —— 包装単位 ——

アキュディア™ HBSS-ハンクス液①	100g	Code 05905
アキュディア™ HBSS-ハンクス液②	100g	Code 05906

—— お問い合わせ先 ——

** 〒110-0005 東京都台東区上野 3-24-6
島津ダイアグノスティクス株式会社 カスタマーサポート担当
電話：03(5846)5707

** 製造販売元

島津ダイアグノスティクス株式会社

東京都台東区上野 3-24-6 〒110-0005 TEL 03(5846)5611 (代)